

魚類の検査結果

R元（2019）. 8.15

栃木県農政部

今回の検査結果

天然魚

No.	魚種名	河川名	採捕地点名	検査結果 (Bq/kg)				分析機関	採捕日	備考
				判定	セシウム合計	セシウム134	セシウム137			
1	アユ	渡良瀬川	足利市	適合	検出せず	検出せず(<2.3)	検出せず(<2.6)	2	R元.7.26	
2	ホンマス	中禅寺湖	日光市	適合	51	検出せず(<4.4)	50.5	14	R元.7.31	県からの 解禁延期要請中
3	ニジマス	中禅寺湖	日光市	適合	9.4	検出せず(<4.4)	9.4	14	R元.7.31	県からの 解禁延期要請中
基準値（一般食品）					100 Bq/kg					

養殖魚

No.	魚種名	採捕地点名	検査結果 (Bq/kg)				分析機関	採捕日	備考	
			判定	セシウム合計	セシウム134	セシウム137				
1	ヒメマス	日光市	適合	検出せず	検出せず(<3.4)	検出せず(<4.1)	2	R元.7.19		
2	ヤシオマス	那須塩原市	適合	検出せず	検出せず(<2.7)	検出せず(<3.2)	2	R元.7.26		
3	イワナ	日光市	適合	検出せず	検出せず(<2.7)	検出せず(<2.5)	2	R元.7.19		
4	ヤシオマス	日光市	適合	検出せず	検出せず(<3.3)	検出せず(<3.2)	2	R元.7.19		
5	ヤマメ	鹿沼市	適合	検出せず	検出せず(<2.8)	検出せず(<2.4)	2	R元.7.25		
基準値（一般食品）					100 Bq/kg					

- 注1) () 内の数値は検出限界値であり、例えば「検出せず(<6.3)」は、放射性物質が存在しない又は検出限界値 6.3未満であることを示す。
 なお、検出限界値とは、測定において検出できる最小値であり、検体ごとの密度の違いなどにより同じ機器で測定しても、検体ごとに変わる。
 注2) セシウム合計値は、「食品中の放射性物質の試験法について（H24.3.15厚生労働省医薬食品局食品安全部長通知）」により、有効数字2桁で表示。
 注3) 分析機関【1:(公財)海洋生物環境研究所 2:(一財)九州環境管理協会 3:(株)静環検査センター 4:(一社)日本海事検定協会 5:いであ(株)
 6:(一財)日本冷凍食品検査協会 7:環境総合研究機構(株) 8:(公財)日本分析センター 9:株環境総合テクノス 10:(一財)日本
 食品分析センター 11:株総合水研究所 12:東北緑化環境保全(株) 13:ユーロフィン日本総研(株) 14:(一財)日本食品検査 15:栃木県農業試験場】